

3類型	鉾工業品	通巻番号	2 - 21 - 009
地域資源名	樺細工	認定日	平成21年10月27日
地域	秋田県仙北市	所管省庁	経済産業省

事業名： 樺細工を活用した“ジャパン・モダン”デザインによるインテリア製品の開発・販売

会社名：有限会社富岡商店

所在地：秋田県仙北市角館町東勝楽丁2-2

連絡先：TEL：0187 - 56 - 3239

H P：http://tomioka-shoten.co.jp/

事業概要(新たな活用の視点)

・秋田県仙北市地域で約220年に及ぶ歴史を有する伝統的工芸品「樺細工」を活用し、大阪金剛簾や硝子といった素材や技術とのコラボレーションにより、ローテーブル等のモダンインテリアを開発する。また、周辺小物等も開発し、家具・インテリア業界、店舗施設用家具業界への販路を開拓する。



総皮茶筒茶箕セット

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

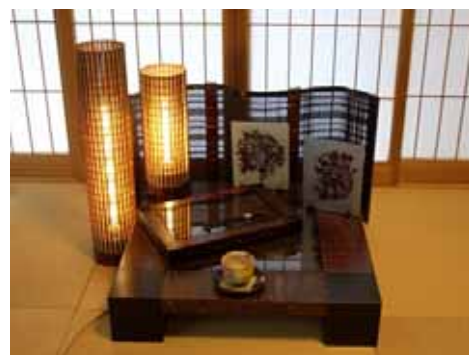
・大阪金剛簾や硝子とコラボレーションしたローテーブル、合わせガラス、照明器具を試作し、(財)伝統的工芸品産業振興協会主催の「平成20年度フォーラム事業」に出展した。これらは、モダン和風なデザインであるとして評価を得た。これをふまえ、従来の樺細工製品とは全く別ジャンルの製品を開発する。

市場性

・国内の家具(木製家具及び金属家具)販売額は減少傾向であるが、約7000億円程度の市場となっている。
・商品でアート志向のデザインを重視する人は40代に多く、そうした人はこだわりの消費にお金を惜しまない傾向との調査がある。こうした世代に対するニーズの掘り起こしが可能と考える。

販路

・全国のインテリア業界や店舗施設用家具業界をターゲットとし、展示会出展等を通じて販路開拓を行う。また、高級品を扱う通販会社やインターネット通販との連携、生活雑貨販売店や店舗施設設計を行うデザイン事務所の開拓も進める。



平成20年度フォーラム事業出展試作品



樺細工を使用したローテーブル

地域資源における関係事業者との連携

・地域の樺細工職人への発注を通じて、関係事業者の収益に寄与する取組を継続する。